

42
まいん

とうなるちゅうがっこうあと
東平中学校跡



小学校グラウンドから
見た中学校
昭和43年(1968)
原 茂夫氏撮影

とうなる
東平中学校 ここは昭和21年
(1946)戦後の学制改革により、新制中学三年義務
制実施にともない、創設されました。その際には、
井華東平中学校と呼ばれました。

昭和24年に、財団法人別子学園東平中学校と改
称されました。

昭和36年には公立へ移管され、新居浜市立東平
中学校となりました。

昭和43年東平坑の閉鎖にともない、閉校し、22年の歴史に終止符をうちました。創設から閉校までの22年間に600名の
卒業生を送り出しました。

当時の生徒たちの学業成績は優秀でした。部活動
では広い土地が少なかったために、室内競技が大変
盛んで、剣道や卓球は市内でもよく優勝してしまし
た。

東平中学校は、東平坑閉坑後取り壊され、その跡地
には銅山の里「自然の家」の宿泊研修所やバーベ
キューハウスなどに姿を変え、東平を訪れる人々の
教育や安らぎの場として生まれ変わっています。



正門の門柱は当時のまま残され
かすかに当時の面影を今に伝える

自由だ希望だ堂々進め
我らの学舎東平校
とうなる

東平中学校校歌

作詞 真鍋 熊次郎
作曲 真鍋 熊次郎

紫匂うさ霧晴れ
緑の空に朝日は光る
自由だ希望だ堂々進め
我等の学舎東平校
吹く風清く心勇み
父祖より受けし
鉱山をぞ拓く
平和だ躍進だ
高らかに叫べ
我等の学舎東平校
いざ行け若人世界は広し
星座またたく北斗をめざし
光だ翼だ輝く天地
我等の学舎東平校

昭和三年制定

ふれあい めぐりあい



おおた たけひろ
大田 猛弘さん

おおた たけひろ
大田 猛弘

さんは、平成8年(1996)よりご夫婦で管理人をお
務めされていました。訪れる方に東平の自然の素晴らしさや別子銅山の歴
史の魅力をご紹介されていました。年間を通して自然の家で生活をされ、東
平の冬景色を一人占めできることが最高の至福の時だそうです。

東平歴史資料館のかご電車の展示にもご尽力されました。

平成17年3月ご退職。

銅山の里 自然の家の問い合わせは、文化体育振興事業団
電話 0897-32-1300

もりびと
ふるさとの守人

